

**第3期 決算公告**  
**貸借対照表(平成23年2月28日現在)**

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
<b>流動資産</b>	68,007	<b>流動負債</b>	12,042
現金及び預金	38,074	未払金	3,605
売掛金	26,940	未払費用	5,010
前払費用	2,658	未払法人税等	310
前払金	96	預り金	277
未収入金	215	未払賞与	2,840
立替金	20		
未収還付税金	2		
<b>固定資産</b>	19,093	<b>負債合計</b>	12,042
<b>有形固定資産</b>	17	<b>純資産の部</b>	
工具、器具及び備品	17	<b>株主資本</b>	
		<b>資本金</b>	10,000
<b>投資その他の資産</b>	19,076	<b>利益剰余金</b>	65,058
差入保証金	19,076	その他利益剰余金	65,058
		繰越利益剰余金	65,058
		<b>純資産合計</b>	75,058
<b>資産合計</b>	87,100	<b>負債純資産合計</b>	87,100

## 個別注記表

### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### 1-1. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産（リース資産を除く）

定率法によっております。

法人税法改正に伴い、平成19年3月31日以前に取得した資産については、改正前の法人税法に基づく減価償却の方法の適用により、取得価額の5%に到達した事業年度の翌事業年度より、取得価額の5%相当額と備忘価額との差額を5年間にわたり均等償却し、減価償却費に含めて計上しております。

主な耐用年数

工具、器具及び備品・・・5年

#### 1-2. その他計算書類作成のための基本となる事項

消費税等の会計処理

税込方式によっております。

#### 【会計方針の変更】

消費税等の会計処理につきましては従来税抜方式によっておりましたが、当事業年度より税込方式に変更致しました。

この変更による営業損失、経常利益及び税引前当期純利益に与える影響は軽微であります。

### 2. 当期純利益金額 0千円